

【通所介護】

利用受入のときや支援・サービス提供する上で、困難な点はどのような点ですか。

1	行動の見守り、意思伝達
2	高齢者とは別プログラムとはいえ、施設・送迎は一緒になるため、高齢者と一緒でも大丈夫なのか、本人の想い。
7	利用者が高齢者中心のため接点が少なく、会話等が楽しみにくい。
8	・内科的な情報など、認知症ではない部分での疾患の情報があいまいであることが多いように思う。 ・ケアマネジャーもあまり疾患について知らないことがあるため、基本情報の収集で家族に手間を取らせている気がする。 ・医療情報に関する判断ごと(例えば歯科など)、本人がことばを発さない状態になっているときの受診判断を家族に求められる点。
9	・他の利用者と年齢がかなり違うので話が合わないときがある。 ・他の利用者が「若いのに大変ね」と言ったときのフォロー。
10	利用者自身や家族が年齢的な部分をととも気にする場合などは、高齢の利用者との関係などに考慮が必要なことがある。
12	いかに自立に向けての計画の立案と実施をしていけるか 失語症も加わり、意思疎通も困難、ステーションの必要性を感じる(くも膜下出血・水頭症)。
13	当センターは施設が広く、容易に出入りできる構造になっているので、職員の目の届かない間に一人で外に出ることのないよう靴を帰るまで預かったり、若年の方は体力もあり歩くのも早いので早く発見し対応できるよう他の機関(包括支援センターなど)と連携を取っている。
14	1号保険者の方との年齢のギャップをどうするか、ケアの中身を考えなくてはならないと思う。
16	受け入れの際は当施設のサービス実施地域において施設の数が少ない、また認知症の方を受け入れられない所もあり、サービスを受けられるまで待っている方が多い。サービスを提供する際も、様々な認知症の方が多い日もあり、対応に追われケアプラン通りのサービスができないときもあり、困っている。誰でも認定を受ければサービスを使える介護保険であるが、認知症の方が全く利用できない施設もあり、これも大きな問題ではないかと思う。
17	トイレ介助。意思が通じない。
18	家庭(自宅)と環境が変化することにより自宅では見られなかった言動や行動が突然起こる点。
19	家族や本人のニーズに対応できる点での範囲はどの程度か。
20	・他の利用者との年齢差。また、他の利用者が若年認知症の方をどう受け入れられるか、攻撃が心配。それに対し、職員がフォローしきれぬのか。 ・デイサービスで継続的に対応、本人・家族へのフォローを続けられるのか不安があった。
24	・利用者が男性で妻の収入だけの家計のため、利用料の負担が大きく、利用増が必要で希望もあるが、利用ができない点。 ・利用者の年齢が若く、介護者のショックが大きく、介護者の精神的なサポートが難しい点。
25	・ほとんど発語がなく、指示も通じず、排泄の訴えもない。 ・持病のてんかん発作がある。
26	・他の利用者から「若いのに」という言葉がでたときの対応。 ・「若くしてこうなってしまった」という利用者の気持ち(あきらめ、なげやり等)を感じたときの対応。
27	前頭側頭型認知症の方で、他の利用者から離れ、どこまでも歩くので1日3~4時間ほぼ一緒に歩くが、途中でバスにのるとき、持病の特徴でもあるが、かなりの時間をとられた。現在は歩く力もだんだんなくなり、食事も入りにくくなっているため、食事をきざみにしたり、とろみをつけたりすることに時間がかかり、スタッフはその日は別に付いてもらっているため、小規模事業所としては経済的に困難である。近隣への散歩では勝手に家に入ることもあって苦情もある。
28	認知症であるが、老人デイサービスの枠内でのサービス提供にあたり、人生経験や生活背景に違いがあり、対応に苦慮することがある。

【通所介護】

利用受入のときや支援・サービス提供する上で、困難な点はどのような点ですか。

29	<p>独居のため、様々な用件等を確認する上で、なかなか家族と合えず、本人の意見では内容があいまいで理解が困難である。</p> <p>デイサービス外ではあるが、車の免許証をまだ継続して持っているため、一度車で事故を起こしたことがあった。その際に自分がどのような事故を起こしたか、本人覚えておらず、処置が大変だったようである。</p>
31	<p>本人の意思が確認できない点</p>
32	<p>複数の疾病を合併しており、認知症への適切な関わりと同時に、医療面でも配慮が必要であり、個別ケアの必要性を感じる。限られた人員で個別に適切な関わりをもつことの難しさを実感している。</p>
34	<p>年齢差があるため、様々な点で配慮している。</p>
35	<p>やはり若い分体力があり、もし暴れたり、徘徊があった場合、それを支える人員が必要になってくる点だと思う。</p>
36	<p>他利用者との年齢の違いによる生活歴の違いのため生じる話題のずれ、運動能力の差等だが、いずれも大きな問題でもなく、職員の配慮で解決可能。</p>
38	<p>・入浴・排泄等の羞恥心を考えると、どの程度援助すればよいか。</p> <p>・他の利用者の方と年が離れているので、話題や会話の内容が合わないときがある。</p>
39	<p>若年認知症の方は高齢者より体力があり、まだまだ現役の感覚があるので、周りの雰囲気慣れるのに時間がかかる。</p>
41	<p>・周りの方がその方の行動を注目する。</p> <p>・周りの方がその方の動きを制限しようとする。</p>
44	<p>トイレに入り、中から鍵をかけ1時間以上出てこない。</p>
45	<p>現在、若年認知症の方は来所していない。</p>
46	<p>職についているときより症状はあった様子で、地域の方も心配していた。本人の母親も比較的早い時期から認知症を発症していて、現在は寝たきりで、2人の介護のため嫁は大変である。</p> <p>受診に戸惑いがあり、H17.9.27に初めて受診し、その時点でA2、であった。暴言、同じ単語の繰り返し、日常性においても徐々に支障をきたしてきたため、施設より主治医に相談し、総合病院にてMRとられるが、明確な診断出ず。主治医は精神科をすすめようとするが、定期受診もあまりせず、認知症として家族受け止められず。家族に本人の件相談したいが、なかなかすすまず。</p>
49	<p>若年ということで地域、家族へのサポートが少なかったときであり、対応するのも事例がなく、サポートの方法が難しかった。</p> <p>また、本人の立場的なもの尊厳を守る方法としての知識不足であったように思う。</p>
51	<p>年齢差がかなりあるうえ、体力的にも違いがあるので、みんなの中でも単調にならないようなプログラムが必要である。</p>
53	<p>若いから何かしたいのか？個別ケアをする上でどこまでできるのか？</p> <p>サービスに繋がるまで夫婦で半月来てもらって決定した。</p>
54	<p>認知症(若年)の症例が少なく、対応が合っているのか迷う。</p> <p>高齢者の方たちとの年齢差があり、アクティビティが違う。</p>